



iPad

この製品についての
重要なお知らせ

この「この製品についての重要なお知らせ」には、iPad の 1 年間の保証のほか、安全、取り扱い、廃棄、リサイクル、法規制の順守、およびソフトウェア使用許諾に関する情報が含まれています。

環境に関するその他の情報については、「iPad ユーザガイド」を参照してください：support.apple.com/ja_JP/manuals/ipad



負傷を避けるため、iPad をお使いになる前に、以下の安全性に関する指示、および操作方法をよくお読みください。詳しい操作方法については、help.apple.com/ipad にアクセスするか、お使いの iPad の「Safari」にある「iPad ユーザガイド」ブックマークを使って、「iPad ユーザガイド」をお読みください。ダウンロード可能な「iPad ユーザガイド」およびこの「この製品についての重要なお知らせ」の最新版については、次の Web サイトにアクセスしてください：support.apple.com/ja_JP/manuals/ipad

安全性および取り扱いに関する重要な情報

警告：以下の安全性に関する指示を守らないと、iPad その他の物品に火災、感電、その他の負傷や損害が生じるおそれがあります。

iPad を持ち運ぶ/取り扱う iPad には精密部品が内蔵されています。iPad を落としたり、分解したり、開けたり、ぶついたり、曲げたり、変形させたり、穴を開けたり、シュレッダーにかけたり、電子レンジにかけたり、燃やしたり、塗装したり、本体内部に異物を挿入したりしないでください。

水中や水気のある場所、湿気の多い場所を避ける 雨の中や洗面台の近くなど、水分で濡れるおそれのある場所で iPad を使用しないでください。iPad の上に食べ物や液体をこぼさないよう注意してください。iPad を濡らしてしまった場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPad の電源を切ってから（スリープ/スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）、水気を拭き取ってください。完全に乾くまで、電源は入れないでください。電子レンジやヘアドライヤーなど、自然乾燥以外の方法を使って iPad を乾かそうとしないでください。液体にさらされたために故障した iPad は修理できません。

iPad を修理する/改造する 絶対に iPad を自分で修理したり改造したりしないでください。iPad を解体すると本体が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、製品保証は適用されません。iPad Wi-Fi + 3G の SIM カードおよび SIM トレイを除き、iPad にはお使いの方がご自分で作業できる部品はありません。作業は必ず Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。iPad が液体に接触したり、落下による激しい衝撃を受けたり、本体に穴が開いたりした場合は、お使いになる前に Apple 正規サービスプロバイダまでお持ちください。修理に関する情報については、「iTunes」の「ヘルプ」メニューから「iPad ヘルプ」を選択するか、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/support/ipad/service

バッテリーの交換 iPad の充電式バッテリーの交換は、必ず Apple または Apple 正規サービスプロバイダに依頼してください。バッテリーの交換サービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください：
www.apple.com/jp/batteries/replacements.html

iPad を充電する iPad を充電するときは、必ず、USB ケーブル用の Apple Dock コネクタ（Apple Dock Connector to USB Cable）を Apple 10W USB 電源アダプタ（Apple 10W USB Power Adapter）または他のデバイス上の USB 2.0 準拠高電力型 USB ポートに接続するか、iPad 対応の Apple 製の他の製品やアクセサリまたは「Works with iPad」ロゴが表示された Apple 認定の他社製アクセサリを使用してください。

iPad をお使いになる前に、製品およびアクセサリの安全性に関する指示をよくお読みください。Apple は、他社製アクセサリの動作、およびそれらが安全性の規格や法規制に準拠しているかどうかについて責任を負いません。

Apple 10W USB 電源アダプタを使って iPad を充電する場合は、コンセントに差し込む前に、電源アダプタが完全に組み立てられていることを確認してください。確認後、Apple 10W USB 電源アダプタをコンセントにしっかりと差し込んでください。濡れた手で Apple 10W USB 電源アダプタを抜き差ししないでください。

Apple 10W USB 電源アダプタは、通常の使用中でも熱くなることがあります。常に、Apple 10W USB 電源アダプタの周りには十分な換気空間を設けるようにし、電源アダプタに触れる際には十分に注意してください。以下のいずれの場合には、Apple 10W USB 電源アダプタをコンセントから抜いてください：

- 電源コードまたはプラグが擦り切れたり損傷したりした場合。
- アダプタが雨、液体、または過度の湿気にさらされた場合。
- アダプタのケースが損傷した場合。
- アダプタを修理する必要があると思われる場合。
- アダプタを清掃する場合。

聴覚の損傷を避ける レシーバー、イヤフォン、ヘッドフォン、イヤースピーカーなどを大音量で使用するすると、聴覚を損なうおそれがあります。必ず、お使いのデバイスと互換性のあるレシーバー、イヤフォン、ヘッドフォン、イヤースピーカーを使用してください。これらを装着する前に、オーディオを再生して音量を確認してください。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがあります。耳鳴りがある場合や話がよく聞こえない場合は、聴くの中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受けるまでの時間が早くなります。聴覚の専門家は、次のような方法で聴覚を保護することを勧めています：

- レシーバー、イヤフォン、ヘッドフォン、スピーカー、またはイヤースピーカーなどを大音量で使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断する目的で、音量を上げることを避けます。
- 近くで人が話す声が聞こえない場合には、音量を下げます。

iPadの最大音量の制限を設定する方法については、「iPadユーザガイド」を参照してください。

安全に運転する 車や自転車に乗りながらiPadを単体で、またはヘッドフォンを接続して（たとえ片方の耳だけであっても）使用することは、推奨されていません。また、一部の地域では法律により禁止されています。運転する地域におけるiPadなどの携帯機器の使用に関する法規制を確認し、順守してください。自動車の運転中、または自転車での移動中は特に注意してください。iPadを運転中にお使いになる場合は、以下のガイドラインを常に意識してください：

- 運転中または自転車での移動中の道路状況に十分に注意を払う。運転中または自転車での移動中に携帯機器を使用すると、注意力が低下する場合があります。運転中、自転車での移動中、または十分な注意が必要とされる作業中に、注意力が妨げられたり低下すると感じた場合、運転状況により必要な場合は、路肩に車を寄せて駐車してください。
- 運転中は、メールを受信したり、メモを取ったり、電話番号を調べたり、その他注意力が必要な行動は一切取らない。メールを作成したり、メールを読んだり、To Doリストをスクロールして内容を確認したり、連絡先の内容をタップして確認したりすることも、注意力を低下させます。責任をもって安全に運転することを最優先してください。

安全に移動する お使いのiPadに、地図、デジタルコンパス、経路、または位置情報を利用するナビゲーション補助機能を提供するアプリケーションがインストールされている場合、これらのアプリケーションは、基本的なナビゲーション補助機能を目的としてのみ使用してください。これらのアプリケーションだけに頼って、正確な位置、周辺情報、距離、または経路を判断することはしないでください。

Appleが提供する地図、デジタルコンパス、経路、および位置情報を利用するアプリケーションでは、他社の収集したデータおよび提供するサービスを利用しています。これらのデータサービスは、予告なく変更されることがあり、また、地域によっては提供されていないことがあります。そのため、地図、デジタルコンパス、経路、および位置情報を利用した情報が入手できなかったり、正確でなかったり、不完全であったりする場合があります。

iPadには、iPadの右上隅にデジタルコンパスが内蔵されています。デジタルコンパスの磁針の精度は、磁気またはその他の環境の干渉によって悪い影響を受ける場合があります。デジタルコンパスのみに頼って経路を決定しないでください。iPadで調べた情報と実際の周囲の状況と比較し、違いがある場合は、掲示されている標識に従ってください。

エアバッグ装着車について エアバッグの動作時には大きな力がかかります。iPadおよびアクセサリ類をエアバッグの上方やエアバッグの動作範囲内に置かないでください。

てんかん発作、意識喪失、および眼精疲労について ゲームをしているときまたはビデオを視聴しているときなどに閃光や点滅光にさらされると、（そのような症状を以前に経験したことがない人でも）人によっては意識を失ったりけいれん発作を起こすことがあります。てんかん発作または意識喪失を経験したことのある方、またはご家族、ご親戚の中に、過去にこの種の発作を起こした方がいる場合には、iPadでゲームをする前、またはビデオを視聴する前に医師に相談してください。頭痛、意識喪失、むきつけ、目や筋肉のけいれんやふるえ、記憶喪失、不随意運動、または見当識障害などの症状が生じた場合は、ただちにiPadの使用を中止し、医師の診察を受けてください。頭痛、意識喪失、てんかん発作、および眼精疲労の危険性を低減するために、長時間の使用を避け、iPadを目から離れた距離に保ち、明るい部屋でiPadを使用し、頻りに休憩をとってください。

ガラス製の部品について iPadの画面の外側のカバーはガラス製です。iPadを固いものの上に落としたり強くぶついたりすると、このカバーが割れるおそれがあります。ガラスが欠けたり割れたりしたときは、割れたガラスに触ったり自分で取り除こうとしたりしないで、iPadの使用を中止してください。誤用または乱用が原因でガラスが割れた場合は、有償修理となります。iPadの使用を中止し、AppleまたはApple正規サービスプロバイダにガラスの交換を依頼してください。

窒息の危険性 iPadに使用されている細かい部品により、幼児の窒息事故が生ずる危険性があります。iPadおよびアクセサリは、小さなお子様の手の届かないところで使用および保管してください。

反復操作について iPadでキー入力やゲームのプレイなどの反復操作を行うと、手、腕、肩、首、その他の体の部位に不快な症状を感じる可能性があります。使用中または使用後に不快な症状が続くようなら、使用を中止して医師の診察を受けてください。

iPadを持つ iPadはさまざまな方法で持って使うことができます。快適な姿勢でiPadを使用し、ときどき休憩を取ることが重要です。使用の際は、膝やテーブルの上に置くか、ケースやDockなどのアクセサリを使って、iPadを支えてください。

爆発性雰囲気のある危険場所について 爆発性雰囲気のある危険場所内では、iPadの電源を切ってください（スリープ/スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせてください）。iPadを充電しないでください。すべての標識と指示に従ってください。危険場所内では、火花により爆発や火災が生じる危険性があり、死亡または重大な人身事故に至るおそれがあります。

爆発性雰囲気のある危険場所は、多くの場合、その旨明確に表示されています（必ずしも表示されているわけではありません）。たとえば、以下の場所が該当します：燃料のある場所（ガソリンスタンドなど）、ボートの下部デッキ、備蓄施設への燃料または化学薬品の運搬時、液化石油ガス（プロパンまたはブタンなど）を使用する車両、化学薬品または粉じん（穀物粉じん、ちり、金属粉など）を含む空気のある場所、および通常車両のエンジンを停止する旨警告される場所。

コネクタとポートを使用する コネクタは絶対に、ポートに無理に押し込まないでください。ポートに障害物がないか確認してください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。

適切な温度の範囲内でiPadを扱う iPadは、温度が0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F) に保たれた場所で使用してください。低温または高温の状態では、電池の寿命が一時的に短くなったり、iPadが一時的に正しく動作しなくなったりすることがあります。iPad上または内部が結露する場合がありますため、iPadを使用するときに温度または湿度が急激に変化しないようにしてください。

iPadは、温度が -20°C ～ 45°C (-4°F ～ 113°F)に保たれた場所に保管してください。駐車した車の中の温度はこの範囲を超えることがあるので、iPadを車の中に置いたままにしないでください。

iPadの使用中またはバッテリーの充電中は、iPadがやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。iPadの外装には、装置内部の熱を外部の空気で冷却する機能があります。

iPadの外側を清掃する 外観を維持するために、iPadは注意深く取り扱ってください。傷や磨耗などから保護したい場合は、数多く市販されているケースを別途購入して、使用することができます。iPadを清掃する場合は、すべてのケーブルを取り外し、iPadの電源を切ります（スリープ/スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます）。その後、柔らかくけば立たない布を軽く水で湿らせて使用してください。開口部に水が入らないように注意してください。iPadを清掃するために、窓ガラス用洗剤、家庭用洗剤、スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、アンモニア、研磨剤は使用しないでください。iPadの画面に疎油性のコーティングが施されている場合は、手や顔から付着した油を取り除くために、柔らかい布を使ってiPadの画面を拭くだけにしてください。このコーティングの油をはく能力は、通常の使用状態でも時間の経過とともに低下しますが、ざらざらした物で画面をこするとその効果はさらに低下して、画面に傷がつく場合があります。

高周波エネルギーの人体への影響 iPadには電波送受信機が内蔵されています。電源が入っているときは、iPadは高周波(RF)エネルギーをアンテナから送受信します。Wi-FiおよびBluetooth® 通信用アンテナは、Appleロゴの背面にあります。iPadは、検査の上、Wi-FiおよびBluetooth 操作時のSAR 曝露基準を満たしていることが確認されています。

携帯電話通信用アンテナは、iPad Wi-Fi + 3Gの上端(下部のホームボタンとは反対の側)にあります。携帯機器のパフォーマンスを最適化し、かつ、人体の高周波(RF)エネルギーへの曝露量が、米国FCC、カナダIC、および欧州連合の定めるガイドラインを超えないために、常にこれらの指示および警告に従ってください：携帯電話通信用アンテナ(デバイスの上端の黒い部分)を身体やその他の物から離して使用してください。

iPadは、米国連邦通信委員会(FCC)、カナダ産業省(IC)、および日本、欧州連合、およびその他の国々の規制機関によって定められた高周波エネルギーの人体への曝露基準に準拠するように設計、製造されています。曝露基準は、人体の電力比較吸収率(SAR)が計測の単位として使用されています。iPadに適用されるSAR許容量の上限値は、米国FCCでは1.6ワット/キログラム(W/kg)、カナダ産業省では1.6 W/kg、欧州連合理事会では2.0 W/kgに定められています。SARは、これらの機関の定める通常の使用状態を前提に測定されます。測定に際し、iPadは、すべての測定周波数帯域にて、認可を受けた最高消費電力において通信を実行します。SARは、各周波数帯域で認可を受けた最高消費電力での動作を前提に測定されていますが、実際に動作中のiPadのSARレベルはこの最大値よりもかなり低い値となる場合があります。これは、iPadが、携帯電話網のある方向と近さに応じて携帯電話通信時の送信電力を自動的に調整するためです。一般的に、携帯電話基地の近辺では、携帯電話通信時に必要な送信電力は低減します。

iPadは、検査¹の上、米国FCC、カナダIC、および欧州連合の定める携帯電話通信操作時の高周波曝露基準を満たしていることが確認されています。本体を直接装着した状態で検査されたときのiPadの周波数帯ごとの最大SARは、以下に記載されています：

FCC & IC SAR

周波数帯域 (MHz)	米国 FCC および IC の 1g あたりの SAR 上限値 (W/kg)	最高値 (W/kg)
モデル A1395		
2400-2483.5	1.6	0.99
5150-5250	1.6	0.84
5250-5350	1.6	0.78
5500-5700	1.6	0.82
5725-5850	1.6	0.58
モデル A1396		
824-849	1.6	1.18
1850-1910	1.6	1.19
2400-2483.5	1.6	1.07
5150-5250	1.6	0.79
5250-5350	1.6	0.82
5500-5700	1.6	0.68
5725-5850	1.6	0.62

EU SAR

帯域	周波数帯域 (MHz)	EU の 10g あたりの SAR 上限値 (W/kg)	最高値 (W/kg)
モデル A1395			
Wi-Fi 2.4 GHz	2400-2483.5	2	0.69
Wi-Fi 5 GHz	5150-5350	1	0.79
	5470-5725	2	0.95

¹ このデバイスは、Compliance Certification Services (カリフォルニア州フレメント市)により、FCCのOET Bulletin 65、Supplement C (Edition 01-01)、IEEE 1528-2003、およびカナダのRSS 102によって定められた測定基準および測定方法に従って試験されています。iPadは、電磁界に対する一般公衆への曝露制限における1999年7月12日付の欧州理事会勧告(1999/519/EC)に準拠しています。

帯域	周波数帯域 (MHz)	EU の 10g あたりの SAR 上限値 (W/kg)	最高値 (W/kg)
モデル A1396			
EGSM 900	880.2-914.8	2	0.84
GSM 1800	1710-1784.8	2	0.93
UMTS Band VIII	880-915	2	0.98
UMTS Band I	1922.4-1977.6	2	0.95
Wi-Fi 2.4 GHz	2400-2483.5	2	0.70
Wi-Fi 5 GHz	5150-5350	2	0.69
	5470-5725	2	0.72

ワイヤレスモードでの iPad の使用時間を制限することで、曝露量を低減させることができます。これは、曝露時間も人体に対する曝露量に影響するためです。また、距離により曝露レベルは劇的に減少するため、身体と iPad との間の距離をさらに離すことも有効です。

追加情報 高周波エネルギーに関するさらに詳しい情報は、FCC のサイトを参照してください：www.fcc.gov/oet/rfsafety

次の消費者向けの Web サイトで携帯電話の安全性に関する質問に対する回答を掲載しています：www.fda.gov/Radiation-EmittingProducts/default.htm (英語のみ) 最新情報については上記 Web サイトを定期的に確認してください。

高周波エネルギーに関する科学調査などの情報は、世界保健機関 (WHO) の EMF データベースを参照してください：www.who.int/emf

高周波干渉 電子機器からの高周波放射は、ほかの電子機器の動作に悪影響を及ぼし、故障を引き起こす場合があります。iPad は、米国、カナダ、欧州連合、および日本などの国々で高周波放射を管理する規制に準拠するように設計、検査、および製造されていますが、iPad に内蔵された無線送信機や電気回路がほかの電子機器と電波干渉を起こす場合があります。このため、次の警告を順守してください：

航空機 航空機での移動中に iPad を使用することは禁止されている場合があります。iPad の無線送信機を切にする「機内モード」の使用方法について詳しくは、「iPad ユーザガイド」を参照してください。

自動車 iPad からの高周波放射は、自動車の電子システムに影響を及ぼす場合があります。製造元またはカスタマーサービスに問い合わせてください。

ペースメーカー 保健機器製造業者協会は、ペースメーカーに生じうる電波干渉を避けるため、ペースメーカーとハンドヘルド携帯電話との間を 15 cm (6 インチ) 以上離して使うことを

推奨しています。ペースメーカーを使用の方は次の事項に注意してください：

- 携帯電話の電源が入るときは、必ず iPad をペースメーカーの位置から常に 15 cm (6 インチ) 以上離してください。

電波干渉があるかもしれないと思った場合は、すぐに iPad の電源を切ってください (スリープ/スリープ解除ボタンを長押ししてから、画面上のスライダをスライドさせます)。











その他の医用電気機器 その他の医用電気機器をお使いの場合は、製造元または医師に問い合わせ、iPad の高周波放射から機器が十分に保護されているかどうかを確認してください。

医療機関 病院や医療機関には外部の高周波放射に特に影響を受ける医用機器を使用している場合があります。医療スタッフまたは掲示されている規則によって、電子機器の電源を切るように指示された場合は、iPad の電源を切ってください。

発破現場および掲示のある施設 発破作業との電波干渉を防ぐため、発破現場内、また双方向無線の電源を切る旨掲示のある区域内では iPad の電源を切ってください。すべての標識および指示に従ってください。

Certification and Compliance

See iPad for the certification and compliance marks specific to that device. To view, choose Settings > General > About > Regulatory.

Australia	Model A1395  N122 Z844	Model A1396  N122 Z844
New Zealand		
U.S.	 Model A1395 FCC ID: BCGA1395 Model A1396 FCC ID: BCGA1396	
Canada	Model A1395 IC: 579C-A1395 Meets ICES-003	Model A1396 IC: 579C-A1396 Meets ICES-003
EU	Model A1395   0984  Model A1396   0682 	
U.A.E.	Model A1395 TRA ID: 0016472/08 TA: ER0059973/11	Model A1396 TRA ID: 0016472/08 TA: ER0059974/11
South Africa	Model A1395 TA-2010/2094 Approved	Model A1396 TA-2010/2093 Approved
Russia	 ME67	Singapore Complies with IDA Standards DB00063

Japan



Model A1395
R) 003WWA110064
R) 003YWA110066
R) 003XWA110065
R) 003WWA110067



Model A1396
R) 202XY11568531
R) 202MW11568531
R) 202WW11568531
R) 202WW11568531
R) 202XW11568531
R) 202YW11568531
T) AD 11-0002 202



Philippines



Model A1395
NTC
Type Approval No:
ESD-1105254C



Model A1396
NTC
Type Approval No
ESD-GEC-110061Z

Thailand

Model A1396

CLASS B
NBTC ID: B38131-11-0242

Indonesia

Model A1395

16GB: 19190/SDPPI/2011
32GB: 19189/SDPPI/2011
64GB: 19110/SDPPI/2011
PLG. ID: 2597

Model A1396

16GB: 19277/SDPPI/2011
32GB: 19222/SDPPI/2011
64GB: 19165/SDPPI/2011
PLG. ID: 2597

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple could void the EMC and wireless compliance and negate your authority to operate the product. This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, televisions, and other electronic devices.

FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try

to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Wireless Radio Use: This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band. Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

Canadian Compliance Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la Classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada. This Class B device meets all the requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations. Cet appareil numérique de la Classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

European Community Compliance Statement

The equipment complies with the RF Exposure Requirement 1999/519/EC, Council Recommendation of 12 July 1999 on the limitation of exposure of the general public to electromagnetic fields (0–300 GHz). This wireless device complies with the R&TTE Directive.

EU Declaration of Conformity

Български Apple Inc. декларира, че това устройство с клетъчен, Wi-Fi и Bluetooth предавател е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими правила на Директива 1999/5/EC.

Česky Společnost Apple Inc. tímto prohlašuje, že toto mobilní zařízení s technologií Wi-Fi a Bluetooth vyhovuje základním požadavkům a dalším příslušným ustanovením směrnice 1999/5/ES.

Dansk Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr cellular, Wi-Fi og Bluetooth overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

Deutsch Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich Mobiltelefon, Wi-Fi und Bluetooth in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befinden.

Eesti Käesolevaga kinnitab Apple Inc., et see mobiil-, Wi-Fi- ja Bluetooth-seade vastab direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

English Hereby, Apple Inc. declares that this cellular, Wi-Fi, and Bluetooth device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Español Por medio de la presente Apple Inc. declara que este dispositivo celular, Wi-Fi y Bluetooth cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

Ελληνικά Με την παρούσα, η Apple Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή κινητού, Wi-Fi και Bluetooth συμμορφώνεται προς τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/EK.

Français Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil cellulaire, Wi-Fi, et Bluetooth est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Íslenska Apple Inc. lýsir því hér með yfir að þetta tæki, sem er farsími, þráðlaus og með blátannartækni (e: cellular, Wi-Fi and Bluetooth,) fullnægir lágmarkskröfum og öðrum viðeigandi ákvæðum Evróputilskipunar 1999/5/EC.

Italiano Con la presente Apple Inc. dichiara che questo dispositivo cellulare, Wi-Fi e Bluetooth è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

Latviski Ar šo Apple Inc. deklarē, ka cellular, Wi-Fi un Bluetooth ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

Lietuvių Šiuo „Apple Inc.“ deklaruojama, kad korinio, „Wi-Fi“ ir „Bluetooth“ ryšio įrenginys atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

Magyar Alulírott, Apple Inc. nyilatkozom, hogy a mobil, Wi-Fi és Bluetooth megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb előírásainak.

Malti Hawnhekk, Apple Inc., jiddikjara li dan Wi-Fi, & Bluetooth jikkonforma mal-htigijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Direttiva 1999/5/EC.

Nederlands Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel cellular, Wi-Fi, en Bluetooth in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

Norsk Apple Inc. erklærer herved at dette mobiltelefon-, Wi-Fi- og Bluetooth-apparatet er i samsvar med de grunnleggende kravene og øvrige relevante krav i EU-direktivet 1999/5/EF.

Polski Niniejszym Apple Inc. oświadcza, że ten telefon komórkowy, urządzenie Wi-Fi oraz Bluetooth są zgodne z zasadniczymi wymogami oraz pozostająmi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

Português Apple Inc. declara que este dispositivo móvel, Wi-Fi e Bluetooth está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

Română Prin prezenta, Apple Inc. declară că acest aparat celular, Wi-Fi și Bluetooth este în conformitate cu cerințele esențiale și cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

Slovensko Apple Inc. izjavlja, da so celične naprave ter naprave Wi-Fi in Bluetooth skladne z bistvenimi zahtevami in ostalimi ustreznimi določili direktive 1999/5/ES.

Slovensky Apple Inc. týmto vyhlasuje, že toto mobilné, Wi-Fi & Bluetooth zariadenie spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

Suomi Apple Inc. vakuuttaa täten, että tämä matkapuhelin-, Wi-Fi- ja Bluetooth-tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

Svenska Härmed intygar Apple Inc. att denna mobiltelefon-, Wi-Fi-, och Bluetooth-enhet står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at: www.apple.com/euro/compliance

iPad Wi-Fi + 3G can be used in the following countries:

AT	BG	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IE	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL	PT	RO	SK	SL
ES	SE	GB	IS	LI	NO	CH					

European Community Restrictions

Français Pour usage en intérieur uniquement. Consultez l'Autorité de Régulation des Communications Electroniques et des Postes (ARCEP) pour connaître les limites d'utilisation des canaux 1 à 13. www.arcep.fr

Japan Compliance Statement— VCCI Class B Statement

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

この製品は、周波数帯域 5.15–5.25GHz で動作しているときは、屋内においてのみ使用可能です。



Taiwan Wireless Statements

無線設備の警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

減少電磁波影響，請妥適使用。

如有這頻率：

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之 無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ~ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

警告

本電池如果更換不正確會有爆炸的危險
請依製造商說明書處理用過之電池

中国

有毒或有 害物质	零部件				
	电路板	显示屏	电池组	附件	电源 适配器
铅 (Pb)	X	X	X	X	X
汞 (Hg)	0	0	0	0	0
镉 (Cd)	0	0	0	0	0
六价铬 (Cr, VI)	0	0	0	0	0
多溴联苯 (PBB)	0	0	0	0	0
多溴二苯醚 (PBDE)	0	0	0	0	0

O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

根据中国电子行业标准 SJ/T11364-2006 和相关的中国政府法规，本产品及其某些内部或外部组件上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用期限标识优先于产品上任何与之相冲突的或不同的环保使用期限标识。



廃棄とリサイクルに関する情報

Apple のリサイクルプログラムについては、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/recycling

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerätes am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokaf of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

Türkiye: EEE yönetmeliğine (Elektrikli ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlanırılmasına Dair Yönetmelik) uygundur.

警告：請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。



廢電池請回收



European Union—Disposal Information: The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.



Brasil: Informações sobre descarte e reciclagem: O símbolo acima indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

ソフトウェア使用許諾契約

iPad を使用するには、www.apple.com/legal/sla の Apple および他社のソフトウェアライセンス条項に同意いただく必要があります。

Apple 製品 1 年限定保証 - iPad

Apple 商標製品専用

消費者法と本保証の関係

オーストラリアの消費者の方へ：本保証に記載の権利は、お客様が Competition and Consumer Act 2010 およびその他適用されるオーストラリア消費者保護法令に基づき権利を有し得る法律上の権利に追加されるものです。当社の製品には、オーストラリア消費者法に基づき排除できない保証が付いています。お客様は、重大な不具合およびその他合理的に予測可能な損失または損害の補償として、交換または返金を受ける権利を有します。また、お客様は、製品の品質が基準を満たしており、かつ不具合が重大な不具合でない場合、製品の修理または交換を受ける権利を有します。製品の修理により、データが損失されることもあります。修理に出された製品は、修理を行うのではなく同じタイプの整備済製品と交換されることがあります。製品の修理には、整備済部品が使われることがあります。

本保証は、お客様に対し特定の法的権利を賦与し、またお客様は州（国または地域）によって異なる他の権利も有することがあります。法によって認められる場合を除いて、Apple は、売買契約の不履行から生じる権利を含むお客様が有する他の権利を除外、制限、または留保しません。お客様の権利について十分に理解していただくためには、お客様の国、地域、州の法律を参照してください。

保証制限とその消費者法への影響 法によって認められる範囲内において、ここに示した本保証およびその救済方法は、唯一の保証であり、口頭あるいは書面のいずれかを問わず、制定法上、明示あるいは黙示を問わず、その他の保証、救済、条件について代わるものです。適用される法律によって認められる場合、Apple は、一切の制定法上、または黙示の保証をしないものとし、これには商品性、特定目的適合性、隠れたあるいは潜在的欠陥に対する黙示の保証をしないことが含まれますが、これに限るものではありません。そのような保証が放棄できない場合、Apple は、当該保証の期間および救済をこの明示保証の期間に制限し、さらに Apple の裁量により以下に示される修理または交換サービスに制限されます。州（国または地域）によっては、黙示保証（または条件）の期間に関する制限を認めておらず、上記の制限はお客様に該当しない場合があります。

本保証の範囲 Apple は、元のパッケージに含まれていた Apple 商標ハードウェア製品およびアクセサリ（以下「Apple 製品」といいます）について、Apple が発行するガイドラインに従った通常の使用時において材質および製造上の瑕疵がないことを、エンドユーザである購入者が販売店から最初に購入した日より 1 年間（以下「保証期間」といいます）保証します。Apple が発行するガイドラインには、技術仕様書、ユーザマニュアル、およびサービス・コミュニケーションに含まれる情報を含みますがこれに限定されません。

本保証の非適用範囲 本保証は Apple ハードウェアとともにパッケージされたり販売されたりした場合においても Apple 以外のハードウェアあるいはソフトウェアには適用されないものとします。Apple 以外の製造者、供給者、あるいは発行者は、お客様に対し、それぞれ独自の保証を提供することがありますが、Apple は、法律で認められている限り、それらの製品を「現状渡し」で提供します。Apple によって Apple ブランド

とともに、または Apple ブランドなしに配布されるソフトウェア（システムソフトウェアを含みますが、これに限られません）については、本保証の対象ではありません。この使用に関するお客様の権利についての詳細に関してはそれぞれのソフトウェアに付随する使用許諾契約書を参照願います。Apple は、Apple 製品の使用が中断されず、またはエラーなく動作することを保証しません。Apple は、Apple 製品の使用に関する指示に従わないことに起因する損害に対して責任を負いません。

本保証は、以下のいかなる場合においても適用がありません：
(a) バッテリーまたは経年劣化する保護用コーティング等の消耗品の場合、ただし損害が材質または製造上の瑕疵により生じた場合はこの限りではありません。
(b) 表面的な損傷の場合、なおこれには、かすり傷、へこみ、ポートのプラスチックの欠損を含むものとし、これに限りません。
(c) 別の製品とともに使用することによって生じる損害の場合、(d) 事故、乱用、誤使用、液体接触、火事、地震または他の外的原因による損害の場合、(e) Apple の発行するガイドラインに定める以外の方で Apple 製品を操作させたことにより生じる損害の場合、(f) Apple の担当または Apple 正規サービスプロバイダ（以下「AASP」といいます）以外の方が履行したサービス（アップグレードや拡張を含みます）によって生じる損害の場合、(g) Apple の書面による許可なく機能性もしくは性能を変更するために Apple 製品が改造された場合、(h) 自然損耗やその他 Apple 製品の経年劣化による瑕疵の場合、(i) Apple 製品からシリアル番号が剥がされたり汚損されたりしている場合。

重要な制限 Apple は、保証サービスを、Apple またはその Authorized Distributor が最初に Apple 製品を販売した国に限定することがあります。

お客様の義務 お客様は、コンテンツを保護するためおよび機能障害が発生した場合に備えて、Apple 製品の記憶媒体に含まれる情報のバックアップコピーを定期的に作成しなければなりません。

Apple またはその代理業者は、保証サービスに先立ち、お客様が、購入証明を提供すること、潜在的な問題を診断する場合に使用する質問に回答すること、および保証を受けるための Apple の手続きに従うことを要求することができます。保証サービスを受けるためお客様は Apple 製品を提出する前に、記憶媒体のコンテンツのバックアップコピーを別に保管し、保護したい一切の個人情報およびデータを削除し、一切のセキュリティパスワードを無効にしなければなりません。

保証サービスの途中で記憶媒体のコンテンツは削除およびフォーマットされます。Apple およびその代理業者は、記憶媒体またはサービスを受けている Apple 製品のその他の部分に保存されているソフトウェアプログラム、データまたはその他の情報の損失について一切責任を負いません。

保証サービスの後、お客様の Apple 製品または交換用製品は、最初に購入された時のお客様の Apple 製品の設定で、適用されるアップデートを行い、お客様に返却されます。Apple は、お客様の Apple 製品がシステムソフトウェア以前のバージョンに戻ること防ぐためのシステムソフトウェアアップデートを保証サービスの一部としてインストールすることがあります。Apple 製品にインストールされている第三者アプリケーションは、当該システムソフトウェアアップデートを行った結果、当該 Apple 製品との互換性がなかったり、ともに作動しなかつ

たりする場合があります。お客様は、その他のソフトウェアプログラム、データおよび情報のすべてを再インストールする責任を負います。その他のソフトウェアプログラム、データおよび情報の修復および再インストールについては、本保証は及びません。

重要：Apple 製品を開かないでください。本保証の対象外となる故障の原因になります。この Apple 製品へのサービスの提供は、Apple または AASP のみが行ないます。

保証違反の場合に Apple が行うこと お客様が保証期間内に Apple または AASP に対し有効な請求を行った場合、Apple の裁量により以下のいずれかを行うことができます：(1) 当該 Apple 製品を新品のあるいは以前使用されたが性能および信頼性において新品と同等の部品を使用して修理させていただきます。(2) 当該 Apple 製品を、少なくとも当該 Apple 製品と機能的に同等で、新品のあるいは以前使用されたが性能および信頼性において新品と同等の部品から構成される製品と交換させていただきます。(3) 当該 Apple 製品の代わりに製品の購入代金の返金をさせていただきます。

Apple は、お客様に対し、特定の在宅自己交換修理部品または製品を取り替えることを依頼することがあります。Apple が提供する説明に従って取り付けられた在宅自己交換修理部品を含む交換用品または製品は、元々の Apple 製品の保証の残存期間または交換もしくは修理日より 90 日間のいずれか長い期間、お客様に対して保証されるものとします。製品もしくは部品が交換された場合、または返金された場合、交換用品はお客様の所有物となり、不具合もしくは返金対象の製品または部品は Apple の所有物になるものとします。

保証サービスを受けるには 保証サービスをお求めになる前に以下に記載のオンラインヘルプリソースにアクセスの上、これをご参照下さい。これらのリソースをお使いになられてもなお Apple 製品が適切に起動しない場合、以下に示されている情報を使用して、Apple 代理店、または該当する場合、Apple が所有する小売店（以下「Apple 直営店」といいます）または AASP へご連絡ください。Apple 代理店または AASP は、お客様の製品にサービスが必要かどうかを判断するためのサポートをさせていただきます、サービスが必要な場合、お客様に対し、Apple によるサービス提供方法をお知らせいたします。電話にて Apple にご連絡頂く場合、お客様の所在地によりその他費用が生じる場合があります。

保証サービスに関する詳細は、以下に記載のオンライン情報をご参照ください。

保証サービスのオプション Apple は、以下のいずれか1つまたは複数の方法により保証サービスを提供します：

(i) キャリーイン（持ち込み）サービス。お客様は、Apple 製品を、キャリーインサービスを行っている Apple 直営店または AASP 店舗へ持ち込んで頂くことができます。サービスは、当該店舗で提供されるか、または Apple 直営店もしくは AASP がお客様の Apple 製品を Apple 修理サービス（以下「ARS」といいます）拠点へ送付して修理される場合があります。お客様に対しサービス完了の通知が行われた後は、お客様により Apple 直営店または AASP 店舗から速やかに当該 Apple 製品を受け取って頂くか、または当該 Apple 製品は直接 ARS 拠点からお客様に送付されます。

(ii) メールインサービス。Apple がお客様の Apple 製品についてメールインサービスが可能であると判断した場合、Apple は、お客様が Apple の指示に従って ARS または AASP 店舗にお客様の Apple 製品を送付できるように、Apple からお客様に前払運送状、必要に応じて梱包材を送付します。サービスが完了後、ARS または AASP 店舗は、お客様に当該対象機器を送付します。Apple は、すべての指示に従って頂いた場合、お客様の住所からの往復の送料を支払います。

(iii) Do-It-Yourself (DIY) 部品サービス（在宅自己交換修理）。DIY 部品サービスにより、お客様は、お客様ご自身の Apple 製品を修理して頂くことが可能です。DIY 部品サービスが利用可能な状況である場合、以下の手続きが適用されます。

(a) 不具合製品または部品が要返却の場合、Apple は、交換用製品または部品の小売価格および該当する送料の保証のためにクレジットカード認証を求め場合があります。クレジットカード認証を行えないとき、お客様は、DIY 部品サービスをご利用できない場合があります。その際、Apple は代替サービスを提供します。Apple は、取付に関する説明書、必要に応じて、不具合製品または部品の返却条件とともにお客様に交換用製品または部品を送付します。お客様に指示に従って頂ける場合、Apple は、クレジットカード認証をキャンセルし、お客様に対し製品または部品の代金とお客様の所在地からの往復の送料を請求しません。指示に従って不具合製品または部品が返却されない場合、またはサービスの対象とはならない不具合製品または部品を返却された場合、Apple は認証金額をクレジットカードより引落させていただきます。

(b) 不具合製品または部品が返却不要の場合、Apple は、取付に関する説明書、必要に応じて、不具合製品または部品の廃棄条件とともに、お客様に交換用製品または部品を無料で送付します。

(c) Apple は、DIY 部品サービスに関してお客様が負担する人件費について責任を負いません。他にご質問等がありましたら、以下に記載の Apple の電話番号までご連絡ください。

Apple は、Apple によるお客様への保証サービスの提供方法およびお客様の Apple 製品に関し受けることが可能な特定のサービスの方法をいつでも変更する権利を保持します。サービスは、サービスが依頼される国において利用可能なオプションに限定されます。サービスオプション、部品の入手可能性、および対応に要する時間は、国ごとに異なる場合があります。お客様の Apple 製品がその所在地においてサービスを受けられない場合には、お客様に送料および取扱手数料を負担して頂く場合があります。お客様が最初に購入された国以外の国でサービスが必要な場合、お客様は適用されるすべての輸出入規制法を遵守し、一切の関税、付加価値税、その他関連する税金および諸費用を負担するものとします。海外でのサービスが可能な場合、Apple は、不具合製品または部品を現地の基準に合致する同等の製品および部品にて修理または交換する場合があります。

責任の制限 本保証で規定されている場合を除き、法によって最大限に認められる範囲内において、Apple は、保証もしくは条件違反から生じる、いかなる法的責任に基づく、直接、特別、付随的、または結果的損害に責任を負わないものとし、これには使用機会の損失；収入の損失；実利益もしくは予想

利益の損失（契約上の利益の損失を含みます）；金銭使用の損失；予定貯蓄の損失；ビジネスの喪失；機会の喪失；営業権の喪失；評判の喪失；データの損失、損害、漏洩、もしくは汚染；または、原因が何であれ、設備および所有物の交換、Apple 製品に保存されたもしくは Apple 製品とともに使用されたいかなるプログラムもしくはデータを回復、プログラミング、もしくは再生する費用、Apple 製品に保存された情報の機密保持維持の不履行を含めて生じる一切の間接もしくは結果的損失もしくは損害を含むものとします。

上記の制限は、死もしくは身体傷害に関する請求または故意および重大過失による作為および不作為もしくはそのいずれかに対する法的責任には適用しないものとします。Apple は、Apple 製品に保存されている情報に対するリスクもしくはその損失を伴うことなく Apple が本保証に基づいて Apple 製品を修理できること、または Apple 製品を交換できることの保証をしているものではありません。州（国または地域）によっては、付随的もしくは結果的損害の例外もしくは制限を認めず、ここに示した制限または例外はお客様に該当しない場合があります。

プライバシー Apple は、<http://www.apple.com/legal/warranty/privacy> で閲覧可能な、Apple のプライバシーに関するポリシーに従いお客様の情報を維持し、使用します。

一般条項 Apple の販売店、代理店あるいは社員は、本保証の修正、延長、追加をすることが認められていません。いずれかの条件が違法または履行不能であると判断された場合、残りの条件の違法性または履行可能性は影響を受けず、または支障がないものとします。本保証は、Apple 製品が購入された国の法律に準拠し、これに従い、解釈されます。Apple とは、Apple 製品が購入された国または地域により本書末尾に記載の通りとします。Apple または Apple の権利の譲受人が本保証の保証人です。

オンライン情報 以下に関する追加情報は、オンライン上で取得できます。

インターナショナルサポート情報	www.apple.com/support/country
Authorized Distributors	www.apple.com/buy
Apple 正規サービスプロバイダ	support.apple.com/kb/HT1434
Apple 直営店	www.apple.com/retail/storelist/
Apple サポートおよびサービス	support.apple.com/kb/HES7
Apple 無償サポート	www.apple.com/support/country/index.html?dest=complimentary

購入した地域または国の保証義務者

購入国/地域	所在地
南北アメリカ	
ブラジル	Apple Computer Brasil Ltda Av. Cidade Jardim 400, 2 Andar, Sao Paulo, SP Brasil 01454-901
カナダ	Apple Canada Inc. 7495 Birchmount Rd. Markham, Ontario L3R 5G2 Canada
メキシコ	APPLE OPERATIONS MÉXICO S.A. DE C.V. Prolongación Paseo de la Reforma #600, Suite 132, Colonia Peña Blanca, Santa Fé, Delegación Álvaro Obregón, México D. F., CP 01210, México
米国およびその他の南北アメリカ諸国	Apple Inc. 1 Infinite Loop; Cupertino, CA 95014, U.S.A.
ヨーロッパ、中東、アフリカ	
すべての国	Apple Sales International Hollyhill Industrial Estate Hollyhill, Cork, Republic of Ireland
アジア太平洋	
オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、パプアニューギニア、バヌアツ	Apple Pty. Limited PO Box A2629, South Sydney, NSW 1235, Australia
香港	Apple Asia Limited 2401 Tower One, Times Square, Causeway, Hong Kong
インド	Apple India Private Ltd. 19th Floor, Concorde Tower C, UB City No 24, Vittal Mallya Road, Bangalore 560-001, India
日本	Apple Japan, Inc. 3-20-2 Nishishinjuku, Shinjuku-ku, Tokyo, Japan
韓国	Apple Korea Ltd. 3201, ASEM Tower;159, Samsung-dong, Kangnam-gu; Seoul 135-090, Korea

購入国/地域	所在地
アフガニスタン、 バングラデシュ、 ブータン、ブルネイ、 カンボジア、グアム、 インドネシア、ラオス、 シンガポール、 マレーシア、ネパール、 パキスタン、フィリピン、 スリランカ、ベトナム	Apple South Asia Pte. Ltd. 7 Ang Mo Kio Street 64; Singapore 569086
中華人民共和国	Apple Computer Trading (Shanghai) Co. Ltd. Room 1815, No. 1 Jilong Road, Waigaoqiao Free Trade Zone, Shanghai 200131 China
タイ	Apple South Asia (Thailand) Limited 25th Floor, Suite B2, Siam Tower, 989 Rama 1 Road, Pataumwan, Bangkok, 10330
台湾	Apple Asia LLC 16A, No. 333 Tun Hwa S. Road. Sec. 2, Taipei, Taiwan 106
その他アジア太平洋 諸国	Apple Inc. 1 Infinite Loop Cupertino, CA 95014, U.S.A.

iPad Warranty v3.0

© 2012 Apple Inc. All rights reserved. Apple, Apple ロゴ、iPad、iTunes、および Safari は、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。Apple Store は、米国その他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、Apple Inc. によるそれらのマークの使用はライセンスに基づいています。

J034-6330-A
Printed in XXXX